

第11集 つばさくんのにつき+日記練習フレーム

ことばのテーブル100枚プリント第11集「つばさくんのにつき+日記練習フレーム」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この教材は、100枚プリント第2集「おはなし読解ワーク:初級編」に収録されている「つばさくんのにつき」を、新に拡大・編集したプリント集です。日常会話の質問-応答能力や、短文の音読・読解、聴解能力などの育成を目的とした教材です。巻末に、日記練習のためのフレーム(定型枠)が、数種類添付されています。

I 読解ワーク「つばさくんのにつき」

つばさくんって…だれ?



【構成】 ●No. 1~100までの、全100ページです。 ●問題は、すべて横書きです。

☆“つばさくん”という男の子の、小学校入学から2年生になるまでの1年間を、その日記でたどって行く、という形式の読み物です。問題は、難易度順ではありませんが、ストーリーとして、番号順に読み進めていただければと思います。

【表記】 文は、特殊表記を含む、ひらがな・カタカナで書かれていますが、平易な漢字も、一部出てきます。設問(質問文)は、**なにを** たべたの? のように、解答に対応する疑問詞部分を、四角囲みにしています。文末は、疑問の終助詞「の」に、?マークを付け、会話体での問いかけの形にしています。

【使い方】 一般の文章読解問題と同様です。上段の本文(日記)を読み、下段の設問に解答してください。

(※解答は掲載していません。) * 設問の多くは、本文からの、パズル的な抜き出しが可能です。

【対象】 この教材を開始するにあたって、お子さんに以下の能力が必要です。

- ①文字の音読解に関して:特殊表記も含めた、かな文字:単文レベルの音読・読解能力が望まれます。
- ②書字に関して:単語レベル以上のかの文字書字能力が、解答記入のために必要ですが、問題本文から、抜き書きできる答えが多いので、文字の視写が可能であれば、取り組むことができます。

※文字能力が不完全な場合は、聴解学習としての使用が可能です。

【この教材の目的】 ①質問-応答能力の育成:設問と対応する部分の抜き出しにより、日常会話における質問-応答能力や、疑問詞理解の向上を図ります。

②短文の音読・読解の学習:平易な文の読み下しと内容理解を図ります。

③日記表現に対する親和:一人称・独白の文体の特徴に触れ、書き手・読み手の視座・視点形成を図ります。

II 日記練習フレーム(定型枠)

【構成】 ○日記を書こう ○どんなことがあったかな ○三日日記 ○おはなし日記 ○じぶん日記問題 ○日記を書こう:基本フレームです。

○どんなことがあったかな:書くテーマをひとつ決め、5W1Hに沿って出来事の概要を書いて行くフレームです。

○三日日記:一日に三日分の日記を書くフレームです。今日の日記に加え、昨日の出来事と明日の予定を書き込みます。日の進みや、過去形・未来形の文表現の学習目的があります。

○おはなし日記:自分自身を「○○君」「○○さん」のように3人称で記述します。俯瞰的・客観的思考と共に「○○君は、～と、いいました/思いました」のような、引用表現の学習目的があります。

○じぶん日記問題:自分の書いた日記を、読解問題化し、解答する学習です。指導者が設問を作成し、子どもが解答⇒子ども自身が設問を作成・解答、または他者が解答・子どもが採点、のように、学習を進めて行くことができます。読解問題の概念形成を図る目的があります。

☆ことばのてーぶる100枚プリントについて

ことばのテーブルでの指導の中で、企画・制作された教材集です。ことばのテーブルでは、この教材集を指導室での学習や家庭で行うホームワーク教材として使用しています。

※教材集の無断複製・販売は、ご遠慮ください。

葛西ことばのテーブルは、発達障害や言語障害の方のための学習室です。

《企画・製作 言語・学習指導室 葛西ことばのテーブル》

●企画・制作 三好純太 *協カスタッフ 山口光・島本佐保

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西5-1-3 第6山秀ビル301

TEL/FAX (03)3687-3158 E-mail: QYT07571@nifty.ne.jp
http://homepage2.nifty.com/kotobanotable/

□この教材集に対するご意見・ご感想・ご要望をお聞かせください。